



# 平成 20年 3月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20年 1月 29日

上場会社名 株式会社 みなと銀行 上場取引所 東証・大証第一部  
 コード番号 8543 URL <http://www.minatobk.co.jp>  
 代表者 役職名 取締役頭取 氏名 藪本 信裕  
 問合せ先責任者 役職名 常務取締役企画部長 氏名 今西 昭文 TEL (078) 333 - 3224

本開示資料に記載する数値については、監査法人の監査を受けておりません。

(百万円未満は切捨て)

## 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	60,298	9.0	9,605	3.1	5,078	12.7
19年3月期第3四半期	55,342	4.3	9,908	5.3	5,818	32.2
(参考) 19年 3月期	75,703		12,153		6,948	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	12 37	-
19年3月期第3四半期	15 11	-
(参考) 19年 3月期	17 76	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	2,828,460	102,723	3.6	248 21
19年3月期第3四半期	2,792,693	97,893	3.5	237 81
(参考) 19年 3月期	2,749,716	100,073	3.6	241 37

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金
	第3四半期末
(基準日)	
	円 銭
20年3月期第3四半期	-
19年3月期第3四半期	-

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

平成20年3月期の業績予想は、平成19年11月14日に公表いたしました計数から変更ありません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 1社(Minato Preferred Capital Cayman Limited) 除外 - 社
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3.その他をご覧ください。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化し得ることに留意ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における経営成績は、貸出金利息の増加等により資金運用収益が増加したこと等から、経常収益は前年同期比49億56百万円増加の602億98百万円となりました。一方で預金利息が増加したことに加え、一般貸倒引当金が取崩から繰入に転じた結果、経常費用は52億60百万円増加となり、経常利益は前年同期比3億3百万円減少の96億5百万円、四半期純利益は前年同期比7億40百万円減少の50億78百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の貸出金残高は、中小企業向け貸出金及び住宅ローン残高が引続き増加したこと等により、前連結会計年度末比433億円増加の2兆2,079億84百万円となりました。預金残高は、前連結会計年度末比741億62百万円増加し2兆5,694億73百万円となりました。また有価証券残高は、前連結会計年度末比182億55百万円増加し4,153億10百万円となりました。

### 3. その他

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

〔減価償却方法の変更〕

平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却を計上しております。この変更により、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、従来の方法によった場合に比べ27百万円減少しております。

また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額に達した連結会計年度の翌連結会計年度以後、残存簿価を5年間で均等償却しております。なお、当連結会計年度前に償却可能限度額に達した資産は、当連結会計年度以後5年間で均等償却しております。この変更により、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、従来の方法によった場合に比べ30百万円減少しております。

〔預金払戻引当金〕

従来、負債計上を中止し利益計上した預金について、預金者からの請求による払戻金は、支払時に費用処理してありましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42条平成19年4月13日)が平成19年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることを契機として、当連結会計年度から同報告を適用し、預金者からの請求による払戻に備え、期間損益の適正化及び財務内容の健全化を図るため、当四半期末において過去の払戻実績に基づき算出した将来の払出見込額を計上しております。これにより、従来の方法によった場合に比べ、経常利益は18百万円増加、税金等調整前四半期純利益は662百万円減少しております。

#### 4. (要約) 四半期連結財務諸表

##### (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成20年3月期 第3四半期末)	前年同四半期(B) (平成19年3月期 第3四半期末)	比 較 (A - B)	(参考) 平成19年3月期末 (C)	比 較 (A - C)
( 資 産 の 部 )					
現 金 預 け 金	50,582	41,407	9,175	61,942	11,360
コ - ル口 - ン 及 び 買 入 手 形	21,391	16,594	4,797	2,377	19,014
買 現 先 勘 定	9,972	24,978	15,006	-	9,972
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	19,966	-	19,966	19,845	121
買 入 金 銭 債 権	7,245	6,967	278	7,033	212
商 品 有 価 証 券	751	748	3	705	46
有 価 証 券	415,310	399,403	15,907	397,055	18,255
貸 出 金	2,207,984	2,170,223	37,761	2,164,684	43,300
外 国 為 替	6,467	5,999	468	5,726	741
そ の 他 資 産	31,748	30,754	994	28,087	3,661
有 形 固 定 資 産	42,332	44,215	1,883	44,573	2,241
無 形 固 定 資 産	4,063	3,886	177	4,128	65
繰 延 税 金 資 産	15,948	17,175	1,227	16,020	72
支 払 承 諾 見 返	21,701	53,718	32,017	22,682	981
貸 倒 引 当 金	27,007	23,380	3,627	25,144	1,863
資 産 の 部 合 計	2,828,460	2,792,693	35,767	2,749,716	78,744
( 負 債 の 部 )					
預 金	2,569,473	2,518,376	51,097	2,495,311	74,162
譲 渡 性 預 金	34,216	16,082	18,134	39,886	5,670
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	-	14,268	14,268	-	-
借 用 金	57,955	57,751	204	57,751	204
外 国 為 替	66	93	27	56	10
社 債	5,000	5,000	-	5,000	-
そ の 他 負 債	32,699	26,159	6,540	24,644	8,055
賞 与 引 当 金	257	231	26	944	687
退 職 給 付 引 当 金	3,440	3,115	325	3,149	291
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	263	-	263	215	48
預 金 払 戻 引 当 金	662	-	662	-	662
支 払 承 諾	21,701	53,718	32,017	22,682	981
負 債 の 部 合 計	2,725,737	2,694,799	30,938	2,649,642	76,095

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成20年3月期 第3四半期末)	前年同四半期(B) (平成19年3月期 第3四半期末)	比 較 (A - B)	(参考) 平成19年3月期末 (C)	比 較 (A - C)
( 純 資 産 の 部 )					
株 主 資 本					
資 本 金	27,484	27,208	276	27,484	-
資 本 剰 余 金	49,483	49,213	270	49,483	-
利 益 剰 余 金	21,980	17,412	4,568	18,543	3,437
自 己 株 式	114	107	7	108	6
株 主 資 本 合 計	98,833	93,726	5,107	95,402	3,431
評 価 ・ 換 算 差 額 等					
その他有価証券評価差額金	3,190	3,600	410	4,014	824
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	128	404	276	320	192
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	3,062	3,195	133	3,694	632
少 数 株 主 持 分	827	971	144	977	150
純 資 産 の 部 合 計	102,723	97,893	4,830	100,073	2,650
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	2,828,460	2,792,693	35,767	2,749,716	78,744

注．記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成20年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成19年3月期 第3四半期)	比 較 (A - B)	(参考) 平成19年3月期 (要約)
経 常 収 益	60,298	55,342	4,956	75,703
資 金 運 用 収 益	41,059	36,812	4,247	49,861
(うち貸出金利息)	( 37,529 )	( 33,606 )	( 3,923 )	( 45,522 )
(うち有価証券利息配当金)	( 2,761 )	( 2,743 )	( 18 )	( 3,687 )
役 務 取 引 等 収 益	11,715	12,031	316	16,157
そ の 他 業 務 収 益	5,729	5,057	672	6,767
そ の 他 経 常 収 益	1,793	1,440	353	2,916
経 常 費 用	50,693	45,433	5,260	63,549
資 金 調 達 費 用	6,031	3,046	2,985	4,547
(うち預金利息)	( 4,570 )	( 1,857 )	( 2,713 )	( 2,940 )
役 務 取 引 等 費 用	2,158	2,106	52	2,978
そ の 他 業 務 費 用	5,304	6,350	1,046	7,814
営 業 経 費	25,679	25,656	23	34,429
そ の 他 経 常 費 用	11,518	8,274	3,244	13,778
経 常 利 益	9,605	9,908	303	12,153
特 別 利 益	34	32	2	106
特 別 損 失	1,058	427	631	674
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,581	9,513	932	11,585
法人税、住民税及び事業税	3,108	239	2,869	365
法人税等調整額	519	3,405	2,886	4,213
少数株主利益 (は少数株主損失)	126	50	176	57
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	5,078	5,818	740	6,948

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計		
前連結会計年度末残高	27,484	49,483	18,543	108	95,402	4,014	320	3,694	977	100,073
当四半期中変動額										
剰余金の配当			1,642		1,642			-		1,642
四半期純利益			5,078		5,078			-		5,078
自己株式の取得				5	5			-		5
株主資本以外の項目 の当四半期中変動額 (純額)	-	-	-	-	-	823	192	631	149	781
当四半期中変動額合計	-	-	3,436	5	3,430	823	192	631	149	2,649
当四半期末残高	27,484	49,483	21,980	114	98,833	3,190	128	3,062	827	102,723

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計		
前連結会計年度末残高	24,908	46,961	13,125	100	84,893	2,366	-	2,366	922	88,182
当四半期中変動額										
新株の発行	2,300	2,252			4,552			-		4,552
剰余金の配当			1,530		1,530			-		1,530
四半期純利益			5,818		5,818			-		5,818
自己株式の取得				6	6			-		6
株主資本以外の項目 の当四半期中変動額 (純額)	-	-	-	-	-	1,234	404	829	48	877
当四半期中変動額合計	2,300	2,252	4,287	6	8,333	1,234	404	829	48	9,711
当四半期末残高	27,208	49,213	17,412	107	93,726	3,600	404	3,195	971	97,893

注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 【四半期財務情報作成のための基本となる事項】

平成20年3月期 第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
当行は、中間（連結）財務諸表等の作成基準をベースとしております。 なお、四半期業績に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

## 【事業の種類別セグメント情報】

平成20年3月期 第3四半期（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

(単位：百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	54,842	3,645	1,810	60,298		60,298
(2)セグメント間の内部経常収益	343	379	151	874	(874)	
計	55,186	4,024	1,962	61,172	(874)	60,298
経常費用	45,480	3,979	2,107	51,567	(874)	50,693
経常利益	9,705	45	145	9,605		9,605

平成19年3月期 第3四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

(単位：百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	49,916	3,418	2,007	55,342		55,342
(2)セグメント間の内部経常収益	327	758	120	1,207	(1,207)	
計	50,243	4,177	2,128	56,549	(1,207)	55,342
経常費用	40,684	4,050	1,963	46,698	(1,265)	45,433
経常利益	9,559	126	164	9,850	( 58)	9,908

(注)1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

2. 業務区分は、主に連結会社の事業の内容により区分しております。各事業の主な内容は次のとおりであります。

- (1) 銀行業・・・・・・・・銀行業
- (2) リース業・・・・・・・・リース業
- (3) その他の事業・・・クレジットカード、ベンチャー・キャピタル、計算受託等

## 【生産、受注及び販売の状況】

「生産、受注及び販売の状況」は、銀行業における業務の特殊性のため、該当する情報がないので記載しておりません。

平成 20年 3月期 第3四半期財務・業績 説明資料

1. 平成 20年 3月期 第3四半期損益の概況(単体)

当第3四半期は、貸出金利息の増加等による資金利益の増加や国債等債券損益が好転したこと等から、業務粗利益は前年同期比 29億円増加の 419億円となりました。また、一般貸倒引当金が取崩から繰入に転じたこと等から、業務純益は前年同期比 5億円減少の 171億円(年度予想 225億円の約76%)となり、経常利益は 83億円、四半期純利益は 43億円となりました。  
 なお、平成20年3月期の業績予想は、平成19年11月14日に公表いたしました計数から変更ありません。

(単位:百万円)

		20年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	19年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	19年3月期 (参考) (12ヶ月間)
業 務 粗 利 益	1	41,966	39,017	53,005
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	2	41,763	41,447	55,680
資 金 利 益	3	34,542	33,157	44,522
役 務 取 引 等 利 益	4	7,604	7,739	10,373
そ の 他 業 務 利 益	5	180	1,879	1,890
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	6	24,529	24,295	32,490
人 件 費	7	11,768	11,725	15,799
物 件 費	8	11,372	11,178	14,827
税 金	9	1,388	1,390	1,862
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 繰 入 前 )	10	17,437	14,721	20,515
コ ア 業 務 純 益 【 23,400 】	11	17,233	17,152	23,190
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	12	279	2,942	2,623
業 務 純 益 【 22,500 】	13	17,157	17,664	23,138
う ち 国 債 等 債 券 損 益	14	203	2,430	2,674
臨 時 損 益	15	8,771	9,365	12,770
株 式 等 損 益	16	24	732	315
不 良 債 権 処 理 費 用 【 9,900 】	17	9,452	8,867	13,237
そ の 他 臨 時 損 益	18	656	234	151
経 常 利 益 【 12,600 】	19	8,386	8,299	10,368
特 別 損 益	20	824	323	498
税 引 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	21	7,562	7,975	9,870
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	22	2,930	79	123
法 人 税 等 調 整 額	23	303	3,206	4,169
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益 【 6,500 】	24	4,328	4,689	5,577

- (注) 1. 上記に記載する数値は、中間決算に準じた処理を行い算定したものであります。  
 2. 上記に記載する数値は、監査法人の監査を受けておりません。以下も同様であります。  
 3. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。  
 4. 上記の【 】は、20年3月期の予想額です。  
 5. コア業務純益は、業務純益(一般貸倒引当金繰入前)から国債等債券損益を除いた金額です。



## 2. リスク管理債権の状況 部分直接償却実施(前・後)

### 【単体】

(単位：百万円)

	19年12月末			18年12月末	19年3月末 (参考)	
		18年12月末比	19年3月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	5,896	137	295	5,759	6,191
	延滞債権額	41,725	3,050	1,158	44,775	42,883
	3ヵ月以上延滞債権額	178	536	470	714	648
	貸出条件緩和債権額	15,109	1,559	888	16,668	14,221
	合計	62,908	5,010	1,037	67,918	63,945
部分直接償却額	36,009	6,768	1,998	42,777	38,007	
貸出金残高(未残)	2,221,067	35,552	41,379	2,185,515	2,179,688	
貸出金残高比	2.83%	0.27%	0.10%	3.10%	2.93%	

### 【連結】

(単位：百万円)

	19年12月末			18年12月末	19年3月末 (参考)	
		18年12月末比	19年3月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	5,848	63	398	5,785	6,246
	延滞債権額	42,101	3,137	1,327	45,238	43,428
	3ヵ月以上延滞債権額	178	536	470	714	648
	貸出条件緩和債権額	15,109	1,559	888	16,668	14,221
	合計	63,236	5,171	1,309	68,407	64,545
部分直接償却額	39,760	7,549	2,211	47,309	41,971	
貸出金残高(未残)	2,207,984	37,761	43,300	2,170,223	2,164,684	
貸出金残高比	2.86%	0.29%	0.12%	3.15%	2.98%	

## 3. 金融再生法開示債権

### 【単体】

(単位：百万円)

	19年12月末			18年12月末	19年3月末 (参考)
		18年12月末比	19年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,857	184	685	18,673	19,542
危険債権	29,339	3,218	809	32,557	30,148
要管理債権	15,287	2,096	417	17,383	14,870
合計	63,484	5,130	1,077	68,614	64,561
部分直接償却による減少額	36,082	6,699	1,926	42,781	38,008
総与信残高	2,280,608	34,193	39,718	2,246,415	2,240,890
総与信に占める割合	2.78%	0.27%	0.10%	3.05%	2.88%

#### 4. 自己資本比率（国内基準）

「自己資本比率（国内基準）」は、平成19年3月期より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

##### 【連結】

（単位：百万円、％）

	19年12月末		19年3月末	20年3月末 （予想値）
		19年3月末比		
自己資本比率	9.46	0.01	9.45	9.50
基本的項目比率	5.61	0.11	5.50	5.60
自己資本の額	167,886	5,113	162,773	
基本的項目の額	99,627	4,947	94,680	
総所要自己資本額（注）	70,938	2,091	68,847	
リスクアセット	1,773,462	52,280	1,721,182	

##### 【単体】

（単位：百万円、％）

	19年12月末		19年3月末
		19年3月末比	
自己資本比率	9.47	0.02	9.49
基本的項目比率	5.62	0.09	5.53
自己資本の額	165,553	4,603	160,950
基本的項目の額	98,243	4,322	93,921
総所要自己資本額（注）	69,890	2,066	67,824
リスクアセット	1,747,264	51,654	1,695,610

注 総所要自己資本額は、リスクアセットに4%を乗じて算出しております。

## 5. 時価のある有価証券の評価差額（連結）

（参考） （単位：百万円）

	平成19年12月末				平成18年12月末				平成19年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	381,096	5,431	10,013	4,582	363,261	6,153	12,030	5,877	360,649	6,858	11,928	5,069
株式	24,366	8,896	9,715	818	26,753	11,279	11,780	500	27,211	10,923	11,380	456
債券	343,793	3,061	237	3,298	322,005	5,208	97	5,305	322,362	4,316	279	4,595
その他	12,935	404	60	465	14,502	82	153	70	11,075	251	268	16

- （注） 1. 株式については、当該四半期末前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については、当該四半期末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ評価したものであります。
2. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は該当ありません。

## 6. デリバティブ取引（連結）

### (1) 金利関連取引

「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」（日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号）等に基づきヘッジ会計を適用している金利関連取引は、注記の対象から除いておりますので、該当ありません。

### (2) 通貨関連取引

（参考） （単位：百万円）

区分	種類	平成19年12月末			平成18年12月末			平成19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	為替予約	24,261	45	45	8,196	8	8	16,537	30	30
	通貨オプション	145,822	6,966	726	90,128	4,002	403	105,382	4,798	479
	合計			772			395			510

（注）上記取引については時価評価を行い、評価損益を連結損益計算書に計上しております。

### (3) 株式関連取引

該当ありません。

### (4) 債券関連取引

該当ありません。

### (5) 商品関連取引

該当ありません。

### (6) クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

7. 預金、貸出金の残高等

(1) 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	19年12月末		18年12月末	19年3月末	19年3月末 (参考)
	18年12月末比	19年3月末比			
預 金 ( 未 残 )	2,571,395	51,063	74,134	2,520,332	2,497,261
( 平 残 )	2,507,024	40,730	40,589	2,466,294	2,466,435
貸 出 金 ( 未 残 )	2,221,067	35,552	41,379	2,185,515	2,179,688
( 平 残 )	2,155,227	50,048	39,554	2,105,179	2,115,673

国内預金 ( 未 残 )	2,560,036	52,226	73,533	2,507,810	2,486,503
個 人	2,033,888	74,017	75,468	1,959,871	1,958,420
一 般 法 人	480,796	12,092	9,259	492,888	471,537
金 融 機 関 ・ 公 金	45,350	9,699	11,195	55,049	56,545

(2) 預り資産残高【単体】

(単位：百万円)

	19年12月末		18年12月末	19年3月末	19年3月末 (参考)
	18年12月末比	19年3月末比			
個 人 預 り 資 産	582,465	74,677	49,546	507,788	532,919
投 資 信 託	316,477	47,411	34,303	269,066	282,174
外 貨 預 金	8,296	2,329	314	10,625	8,610
公 共 債	191,405	15,677	7,989	175,728	183,416
個 人 年 金 保 険 等	66,285	13,916	7,567	52,369	58,718

(3) 消費者口 - ン残高【単体】

(単位：百万円)

	19年12月末		18年12月末	19年3月末	19年3月末 (参考)
	18年12月末比	19年3月末比			
消 費 者 口 - ン 残 高	727,781	23,775	14,411	704,006	713,370
住 宅 口 - ン 残 高	701,161	28,523	18,203	672,638	682,958
そ の 他 口 - ン 残 高	26,619	4,748	3,792	31,367	30,411

(4) 中小企業等に対する貸出金【単体】

(単位：%)

	19年12月末		18年12月末	19年3月末	19年3月末 (参考)
	18年12月末比	19年3月末比			
中 小 企 業 等 貸 出 金 比 率	84.4	0.8	0.7	85.2	85.1

(単位：百万円)

中 小 企 業 等 向 け 貸 出 金 残 高	1,874,625	12,280	18,724	1,862,345	1,855,901
-------------------------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(注) 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定は含まれておりません。